

〈令和5年度〉

1 女性活躍分野

〈令和5年度〉

テーマ/「できる」を実現する

～旭川市で女性活躍を進めるために～

■ 会議の開催状況

- 5月23日/キックオフミーティング
(全体会議)
- 7月5日/ワークショップ
- 7月24日/ワークショップ
- 8月25日/ワークショップ
- 9月14日/ワークショップ
- 10月17日/ワークショップ
- 10月24日/報告会(全体会議)

【参加者】

氏名	所属等
伊賀 康博	公募参加者
江良 万里子	株式会社カンディハウス
及川 雄太	旭川青年会議所
川村 健太	株式会社カワムラ
坂井 寿香	株式会社SUN
相馬 淳	旭川信用金庫
高橋 和恵	公募参加者
難波 俊哉	公募参加者
長谷川 愛実	じもじょき.net旭川
早川 舞	旭川商工会議所女性会
山田 貴子	womom

○ 会議で示された個別意見数/16項目

■ 個別意見一覧

意見概要 1-1 支える側・支えられる側が互いに過度な負担を感じず相互に理解・配慮しながらいきいきと働き続けられる環境をつくる/7項目

取組の方向性【1-1-1】共働きの円滑な継続に向けた行政・企業によるサポート体制の構築

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 すみまセンエン・サンキューチケット・プロジェクト	女性活躍 推進課	令和6年度に実施した男女共同参画に関する事業者意識調査において、休業者の周辺者の業務負担が大きいという課題が見えて来ましたが、両者の不公平感是正に最も必要なことと考えられるのは、カバーした者への評価や処遇以上に、職場内での適正な仕事の分担でした。また、男女が共に活躍できる職場づくりについては、4割近い企業が市からの費用補償を必要とすると回答しました。 このことから、本制度の導入に当たっては、一定のニーズはあると考えられるものの、企業側の費用負担を考えると、多様な働き方への取組周知を進めつつも慎重に検討する必要があると考えます。

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
2	共働きの円滑な継続に向けた行政によるサポート体制の構築～「若年層・青年層に向けた共働きの現実を知る機会の提供」	女性活躍 推進課	<p>実施</p> <p>令和6年度と令和7年度の女性活躍連続講座において、提案の視点を含んだテーマを設定しました。</p> <p>○知って安心♪家族の介護（全4回） R6.9月～11月 参加者 延べ102人</p> <p>○夫婦で考える“これからの稼ぎ方”（プレセミナー） R7.7月5日 参加者 17人</p> <p>○そろそろ働きたい女性のための4つの財産講座（全4回） R7.9月～11月開催 参加者 延べ45人</p>
3	共働きの円滑な継続に向けた企業によるサポート体制の構築～「従業員とそのパートナーを含めた就労継続・キャリア形成への寄り添い支援」	女性活躍 推進課	<p>実施</p> <p>令和6年9月2日（月）から9月30日（月）の期間で、男女共同参画に関する事業者意識調査を実施しました。「男女が共に活躍できる職場を実現するためには、今後、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思うか」という設問に対し、女性活躍推進に向けた相談窓口は8.5%（10位）、女性の就労継続や再就職への支援は17.0%（6位）でした。</p> <p>○男女共同参画に関する事業者意識調査 調査対象：旭川商工会議所及び旭川商工会議所議員 標本数：100事業所 回収数（率）：46（46%）</p>
取組の方向性【1-1-2】親の負担を軽減する環境づくり			
個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	親の負担を軽減する環境づくり～「低コストの託児制度」	こども育成課	<p>実施</p> <p>1歳～就学前※までの保育園等に通園していない児童を育児している保護者が、急な用事などで児童の保育ができない場合に一時的に保育所等で預かる一時預かり事業（一般型）を13か所で実施しています。</p> <p>※R7年度から、13か所のうち1か所（神楽保育所）で0歳6か月以降の児童の受入れを行っている。</p>

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
2	親の負担を軽減する環境づくり～「学費・医療費の無料化」	子育て助成課	<p>実施</p> <p>令和7年8月から医療費（健康保険適用後の自己負担額）無償化の対象を高校生年代までに拡大しました。</p>
		学務課	<p>実施</p> <p>経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、就学援助費や特別支援教育就学奨励費を支給する制度があります。家庭の経済状況にかかわらず、全ての子どもが質の高い教育を受けられるよう、世帯の収入に応じ、学用品費や修学旅行費、学校給食費等の支援を行っています。</p>
3	親の負担を軽減する環境づくり～「保育園×小児科、小学校×学童保育の併設」	こども育成課	<p>実施</p> <p>「保育園×小児科」</p> <p>病児保育事業では、保育所等で児童が体調不良となった際、保護者が仕事の都合で迎えに行くことができない場合に、病児保育室の看護師が代わりに保育所等へ迎えに行き、診察後、保護者が迎えに来るまで病児保育室で一時的に預かるお迎えサービスを実施しています。</p>
		子育て支援課	<p>実施</p> <p>「小学校×学童保育」</p> <p>市内小学校全51校のうち、42校に放課後児童クラブ（学童保育）を設置しています。また、児童クラブ未設置の9校のうち、3校では保育の必要な児童だけではなく、全校児童を対象とした放課後子供教室を実施しています。</p>
4	親の負担を軽減する環境づくり～「子育て世代をフォローする側への手当等に対する支援」	女性活躍推進課	<p>厚生労働省が令和6年1月に新設した「両立支援等助成金（育休中等業務代替支援コース）」について、市内中小企業に向けた周知を行いました。</p> <p>※多様な働き方セミナー等の啓発事業を活用</p>

意見概要 1-2 古い価値観や慣習に執着する人と共に仕事と生活の両立という新たな価値観による、誰もが働きやすい職場環境をつくる／2項目

取組の方向性【1-2-1】業務以外でのコミュニケーション機会の創出

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 業務以外コミュニケーション機会の創出（社内カフェスペースの設置や業務外テーマでのグループワークの実施など）	女性活躍推進課	多様な働き方セミナー等の啓発事業を活用しながら、市内企業に向けた啓発・周知を実施してまいります。

取組の方向性【1-2-2】「やりたいこと」の発見と実現をサポート

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 お試し起業支援（期間限定トライアル・ポップアップストア・場所の提供・実験基金・始め方セミナーなど）	地域振興課	令和6年度は、未来ビジョンの実現に向けた社会実験として、パフォーマンスなど多様な目的で買物公園を利活用できる「バスキング」を実施し、使用場所の申請手続をワンストップで受付しました。 令和7年度も社会実験として「バスキング」の取組を実施し、買物公園の利活用に当たり、ニーズ調査や、ルールなどの検討・検証を行いました。 ○令和7年度社会実験 「バスキング」出展数（41日間） ・総出展回数：206件
	産業振興課	実施 産業創造プラザによる創業支援セミナー「BizCafe」の開催や、事業計画の立案への助言、助成金等の手続きの支援、経営の伴走支援を行っています。令和6年度から7年度にかけて、実践型のワークショップ等の体験を通じて、若者（中高生等）の起業や創業に関する意識の醸成を図る「旭川若者起業家育成プロジェクト事業」などを実施しました。

意見概要 1-3 働き方に課題を感じていたり、自信を持ってない女性が、仕事でもやりがいや楽しみを感じられる支援／4項目

取組の方向性【1-3-1】働き方に関する体験機会や個別アドバイスの提供

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 女性のキャリアの保健室	女性活躍推進課	実施 令和6年度に実施した相談試行とアンケート調査からニーズを分析し、その結果を踏まえ、事業者支援と働く人の相談受付を行う「みんなのキャリアの保健室」を令和7年度から本格実施しました。

取組の方向性【1-3-2】多様な働き方のマッチング

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 従業員に対しキャリアカウンセリングなどキャリア形成に係る支援を行う企業へのサポート	女性活躍 推進課	<p>実施</p> <p>令和6年9月2日（月）から9月30日（月）の期間で、男女共同参画に関する事業者意識調査を実施しました。</p> <p>○男女共同参画に関する事業者意識調査 調査対象：旭川商工会議所及び旭川商工会議所議員 標本数：100事業所 回収数（率）：46（46%）</p> <p>※「男女が共に活躍できる職場を実現するためには、今後、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思うか」という問に対し、女性活躍推進に向けた相談窓口は8.5%（10位）、女性の就労継続や再就職への支援は17.0%（6位）でした。</p>
2 女性向けの就労説明会・相談会・交流会の実施（就職前チャレンジ・セカンドキャリアサポートなど）	女性活躍 推進課	<p>実施</p> <p>働く女性のネットワーク形成事業において、働く女性同士の交流の場を提供しました。</p> <p>○働く女性のしゃべり場ナイト「SNACK BAR TAKAKO」 R6.11月22日 参加者16人</p> <p>○働くわたしの、より道サロンMINT TALK（全3回） R7.9月～11月 参加者 延べ30人</p>
3 多様な年代を対象にしたスポットワーカーと起業とのマッチング・ポータルサイト（しごとコンビニなど）	経済総務課	<p>現在、様々な民間事業者が事業展開を行っておますが、令和5年度には市内中小企業等を対象としたスポットワーク活用の補助金を実施しました。</p> <p>スポットワークは即効性のある求人が特徴で、現代の多様な働き方の選択肢の一つと言えます。一方、中長期的に見た場合、労働者のキャリア形成の阻害や労働法規遵守の難しさなど様々な課題が生じる場合もあり、その運用には相当のノウハウを必要とするものですので、現状では既存の民間プラットフォームを活用していただく方が効率的と考えます。</p>

**意見概要 1-4 市議会や附属機関などの取組に関心を持っていない女性を、
政策決定の場や話し合いの場に参画させる仕組み／3項目**

取組の方向性【1-4-1】カジュアルに参加できる仕組みづくり

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 附属機関等の会議にカジュアルに参加できる仕組みづくりを行う～「オンラインでの参加を可能にする」、「SNSや若者に親しみのある表現での会議内容をPRする」、「会議ではなくワークショップを企画する」	行政改革課	<p>実施</p> <p>附属機関等の会議へのオンライン参加について、既に実施している例もあります。引き続き、それぞれの会議体の状況に応じて多様な参加方法が実現できるよう検討してまいります。</p>
	女性活躍推進課	<p>実施</p> <p>附属機関の会議運営など職員向けの市民参加研修を庁内掲示板で3回に渡って発信しました。</p> <p>うち2回は、会議に気軽に参加でき、多様な意見が活発に出る運営方法の工夫、さらにSNS活用を含む周知方法についての啓発を実施しました。</p>
2 市議会にカジュアルに参加できる仕組みづくりを行う～「オンラインでの参加を可能にする」、「SNSや若者に親しみのある表現での会議内容をPRする」	議会総務課	<p>実施</p> <p>市議会では、毎年「市民と議会の意見交換会」を実施し、テーマに沿った課題や感じていることを年代や性別を問わず気軽に参加して発言できる機会を設けています。（事前申込みで託児可。）今後も、市民がより参加しやすくなるようオンラインでの参加も含めて検討してまいります。</p> <p>本会議と特別委員会の様子は生中継や録画中継を行っており、年代や生活スタイルに関係なく視聴可能となっています。</p> <p>SNSの活用について、令和7年2月から「X」の公式アカウントを開設し、議会日程や行事等の告知を行っています。</p> <p>市議会だよりでは、分かりやすい言葉やイラストを使いながら、見た人に事実を正確に伝えつつ読みやすい記事にすることを心がけています。</p>

取組の方向性【1-4-2】既存の体制とは異なる新たな検討の場を創出

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
3	<p>まちの取組や課題解決について、女性視点でフランクに意見交換ができる会議を開催する。</p>	<p>実施</p> <p>令和6年7月9日に旭川市男女共同参画団体研修会・情報交換会を実施しました。また、令和7年度も7月24日に旭川市男女共同参画団体情報交換会を実施しました。</p> <p>○令和6年度旭川市男女共同参画団体研修会・情報交換会 参加者：研修会 8団体12名 情報交換会 7団体9名 研修会：テーマ：DVについて等 情報交換会：参加団体による意見交換</p> <p>○令和7年度旭川市男女共同参画団体情報交換会 参加者：情報交換会 6団体 10名 情報交換会： （1）（仮称）旭川市ジェンダー平等プラン案の説明を及び意見交換 （2）参加団体による意見交換</p>

2 障がい者スポーツ分野

〈令和5年度〉

テーマ／旭川を世界に通用する『パラスポーツ』のメッカに

■ 会議の開催状況

- 5月23日／キックオフミーティング
(全体会議)
- 6月23日／ワークショップ
- 7月27日／ワークショップ
- 8月17日／ワークショップ
- 9月7日／ワークショップ
- 10月24日／報告会(全体会議)

【参加者】

氏名	所属等
赤堀 達也	旭川市立大学短期大学部
麻生 早苗	公募参加者
阿部 龍雄	旭川障害者スポーツ協会
五十嵐 真幸	カムイ大雪バリアフリーツアースセンター
内村 隆一郎	公募参加者
今野 征大	旭川パラスポーツ協議会
高田 朋枝	元ゴールボール選手
塚田 鉄平	旭川市スポーツ推進委員
二條 実穂	元車いすテニス選手
藤田 佑平	パラクロスカントリー視覚障害ガイド

○ 会議で示された個別意見数／5項目

■ 個別意見一覧

意見概要 2-1 移動手段・公共施設やスポーツ施設等のユニバーサル化 / 3項目

取組の方向性【2-1-1】移動支援サービスの充実

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 移動支援サービスの充実	障害福祉課	利用者負担や事業所の報酬体系、運用内容について見直し案を作成し、事業者説明会、関係団体との意見交換会、利用者に対するアンケート調査を行いました。引き続き、令和8年度の見直し実施に向け、旭川市自立支援協議会移動外出部会と検討を進めてまいります。

取組の方向性【2-1-2】ハード面だけでなく働く人に対する教育

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 市役所にパラスポーツ部(係)を早期設置	行政改革課	パラスポーツに関しては、「社会参加」または「競技」の側面がありますが、現在は関係する部局がそれぞれに対する事業を連携しながら行っているところです。今後、長期的な視点で組織改変や事務分掌の見直しが必要となった際は、状況に応じて検討してまいります。

取組の方向性【2-1-3】新設公共施設を有識者の設計によるユニバーサル化

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 公共施設やスポーツ施設等のユニバーサル化	障害福祉課	障がい者施設のユニバーサル化については既に実施しておりますが、他の既存施設のユニバーサル化についてもニーズに応じて対応が必要と認識しております。今後、新たに公共施設を建設する際には、障がい者や関係機関の意見を取り入れ、誰もが利用しやすいユニバーサル化された施設となるよう調整を図ってまいります。
	公共施設マネジメント課	令和4年3月に策定した「旭川市公共施設等総合管理計画（改訂版）」において、公共施設等の整備、改修等に当たってはバリアフリー化に取り組むとともに、ユニバーサルデザインの考えに基づき、誰もが利用しやすい施設整備を目指すこととしており、今後もその計画を基に取り組んでまいります。
	スポーツ推進課	<p style="text-align: center;">実施</p> <p>施設の多くにおいて経年劣化が進行しているため、個別の緊急性や利用頻度等を考慮しつつ、優先順位を定めた上で段階的に整備を進めていきながら、ユニバーサルデザインについて施設従業員の理解を深める取組も進めてまいります。</p> <p>○大雪アリーナ駐車場ほか舗装工事（R6～R7） ※緊急車両の円滑な通行及び高齢者や車イス使用者、視覚弱者等の歩行に困難を抱える方の安全性を確保した。</p>
	公民館事業課	施設の大規模改修等に合わせてユニバーサル化を検討するほか、障がいの有無に限らず誰もが参加可能な学びの場の提供手法についても検討してまいります。
	地域活動推進課	施設利用者の要望を踏まえ、段差の解消や案内表示の改善といった利便性向上の取組を実施しており、今後も取組を継続してまいります。 ○永山ふれあいセンターのホール材質を改善 ○東旭川農村環境改善センターの第1・第2駐車場の白線引き直しを実施
	長寿社会課	高齢者施設のユニバーサル化については、入口にスロープを設置する等、既に実施しているものがあります。今後、老朽化した既存設備の不具合対応を優先的に行いながら、新たに高齢者施設を建設する際は、障がい者や専門家の意見を伺いながら、ユニバーサル化された施設となるよう検討を進めてまいります。
	公園みどり課	公園の遊具更新等整備の際には、園路のバリアフリー化も含めて検討してまいります。

意見概要 2-2 教育にパラスポーツの導入を / 1項目

取組の方向性【2-2-1】旭川にゆかりのあるパラスポーツ関係者が道徳・学活・体育の時間を用いてパラスポーツ教育を行う

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	教育へのパラスポーツの導入	教育指導課	<p>実施</p> <p>令和6年度からの新規事業として、児童生徒の豊かな心を育成するため、専門家との体験的活動等を通して、多様性を認め合うことや、夢や目標を持つこと等の価値を学ぶ機会を設定する取組を始めました。市内小・中学校において、年間10校程度を対象に、パラスポーツアスリートを講師とした事業などを実施しています。</p>
		スポーツ推進課	<p>実施</p> <p>スポーツ推進委員会で、小学校行事等を対象にニュースポーツの出前講座を実施しているほか、親子向けの市主催事業でもニュースポーツの実施に取り組んでおり、今後も継続して普及促進を図ってまいります。</p> <p>○出前講座（小学生対象） R5：2件、R6：7件、R7：5件</p> <p>○市主催事業「けんスポ！」でのニュースポーツの普及促進 計6回</p>
		障害福祉課	<p>実施</p> <p>市内の小学校等を対象に出前講座を実施している中で、障がい者に対する理解促進や、障がいの有無に関わらず楽しめるスポーツの普及などを行っています。また、教育機関とも連携・協働を図りながら、市主催のイベントやパラスポーツ教室を開催しております。</p>

その他の意見 / 1項目

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	全国大会等に出場に必要な補助、障がい者スポーツの底辺の拡大や啓蒙には、市が実施している障害者スポーツ振興事業等を活用すると良い	障害福祉課	<p>実施</p> <p>関係団体からの意見も伺いながら、既存の事業（障害者スポーツ振興事業）である障害者スポーツフェスタ、障害者スポーツ記録大会等の予算を令和6年度に増額したところです。今後もイベント回数の増加や競技種目を拡大するなど、障がい者スポーツに触れられる機会や競技者の裾野拡大に向けた取組について充実を図ってまいります。</p>

3 ものづくり分野

〈令和5年度〉

テーマ／「愛される食」～食関連産業の活性化～

■ 会議の開催状況

- 5月23日／キックオフミーティング
(全体会議)
- 7月4日／ワークショップ
- 8月8日／ワークショップ
- 9月5日／ワークショップ
- 9月26日／ワークショップ
- 10月24日／報告会(全体会議)

【参加者】

氏名	所属等
大柳 誠	株式会社キョクイチ
岡崎 茜	上川生産農業協同組合連合会
蔵重 幸代	公募参加者
小沼 隆礼	旭川青果物生産出荷協議会
佐藤 公哉	株式会社須田製版旭川支社
張江 幸智	旭川調理師専門学校
藤原 周亮	一般社団法人旭川物産協会
星野 智哉	HADAKA DENKYU
松島 育子	公募参加者
米谷 侑治	株式会社米谷産業

○ 会議で示された個別意見数／10項目

■ 個別意見一覧

意見概要 3-1 【ビッグアイデア】

「旭川平和通買物公園」から旭川地域の「愛される食」の魅力を発信する。

取組の方向性【3-1-1】北の恵み食べマルシェを日常化

(旭川・日本・アジアの食が集まっている状態)

取組の方向性【3-1-2】各エリアごとに食のカテゴリをまとめる

(空き店舗のオーナーと調整)

取組の方向性【3-1-3】まち文化やバル文化を醸成

(昼間から気持ちよく過ごせる場づくり)

意見概要 3-2 【スモールアイデア】

すぐに始められる小さなアイデア／9項目

取組の方向性【3-2-1】旭川フード塾を設置(人材育成・商品開発・情報発信等)

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 旭川フード塾を設置～地域食材の特徴や調理方法、加工方法、保存方法、ブランディング、マーケティング、情報発信などを「無料」で学べる環境を整備する。	産業振興課	<p>実施</p> <p>フードフォレスト旭川構想では、「Designed in Asahikawa」として、当地に集積する素材を加工、プロデュースをすることで、素材の付加価値の向上や、食べ方、加工食品・土着のレシピメニュー、イベントなど、新たな食の体験を創出する取組を進めています。今後、フードフォレスト旭川構想において包括的に検討を行ってまいります。</p>

取組の方向性【3-2-2】旭川の食に特化したグルメ番組（企画運営）			
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績	
1	旭川の食に特化したグルメ番組～見る人も出る人もワクワクする食の番組（全国放送 ※地元企業から広告を募集し、オール旭川で番組づくり ※公式インフルエンサーを認定（毎日発信））	広報広聴課	テレビを活用した地域の魅力発信は高い影響力が期待でき、日頃から番組の取材協力などを通じて地域の魅力発信に努めております。 また、拡散力のあるインフルエンサーを活用した魅力発信については、メリット・デメリットや運用方法を踏まえ導入の可否について調査を要すると思います。
取組の方向性【3-2-3】旭川地域商社の役割を拡充			
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績	
1	旭川地域商社の役割を拡充～質の高い取り組みを継続的に維持していくためには、作る人、教える人、届ける人、伝える人、売る人を取りまとめる専門機関をつくる。	産業振興課	実施 「フードフォレスト旭川構想」を推進するため、地域商社として旭川地場産業振興センターと連携した事業を展開しています。
		経済交流課	地域商社としての役割を担う地場産センターの機能強化を図るとともに、旭川物産協会とも連携しながら、地域資源のブラッシュアップと販路拡大を推進してまいります。
取組の方向性【3-2-4】旭川市職員の昼休憩時間を45分→60分に戻す			
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績	
1	旭川市職員の昼休憩時間を45分→60分に戻す～昼食時間にゆとりをもたせることで、毎日約1,000人に買物公園でお金を落とす機会を創出。同時に、職員の幸福度を上げ、行政サービスにその幸せを循環させる。	人事課	市職員の勤務時間を維持したまま、昼の休憩時間を45分から60分へ変更する場合、その分出勤時間を早くするか退勤時間を遅くするか勤務時間の変更が必要となります。朝又は夕方15分の変更は、職員のワーク・ライフ・バランスに大きく影響するもので、特に子育て世代の職員にとっては保育園の送迎時間帯と重なるなどとても貴重な時間ですので、現状ではこれまで通りの勤務時間で運用していく考えです。
取組の方向性【3-2-5】旭川市民駐車料金サポート事業			
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績	
1	旭川市民駐車料金サポート事業～中心市街地の有料駐車場料金のサポートを受けられる制度を設計。（案：18歳以上の市民／月120分の電子クーポンを進呈）	経済交流課	実施 中心市街地の駐車場については、旭川平和通商店街振興組合が実施している共通利用駐車場制度の運営に対し支援を行っております。本制度は、利用者が加盟店舗において各店舗が定める額以上の買物をした場合、加盟駐車場の駐車料金が一定時間無料になる駐車券を配布しています。

取組の方向性【3-2-6】地域間シャトルバス 無料運行		
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 地域間シャトルバス 無料運行～1市8町連携事業として、周辺地域間のシャトルバスを無料運行 (毎週末/2次交通を活用) ※観光客は対象外 (サービス提供はDXを活用)	交通空港課	1市8町の間には、自治体の支援を受けながら路線バスが運行されおります。無料バスの運行は、沿線自治体の更なる負担につながることもあり、受益者負担の観点からもバスの利用者には相応の負担を求めざるを得ないと考えております
取組の方向性【3-2-7】契約農家と地域を循環するフードトラック事業		
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 契約農家と地域を循環する フードトラック事業～取れすぎて困っている食材、色形は悪いけど味はとっても美味しい食材、流通させる量は作れないけど、かなりこだわってつくっている加工品など、生産者と消費者を繋ぎ、地域食材の魅力を掘り起こすプロジェクト。	産業振興課	<p>実施</p> <p>フードフォレスト旭川構想では、「Designed in Asahikawa」として、当地に集積する素材を加工、プロデュースをすることで、素材の付加価値の向上や、食べ方、加工食品・土着のレシピメニュー、イベントなど、新たな食の体験を創出する取組を進めています。今後、フードフォレスト旭川構想において包括的に検討を行ってまいります。</p> <p>フードフォレスト旭川構想の実現に向け、旭川地場産業振興センターなどに委託し、あさひかわデザインウィークにおいて「朝のあさひかわ」を体験できるイベント「あさいち」を開催しました。</p>

取組の方向性【3-2-8】少量・多品目の食品残渣からつくる飼料開発事業

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 少量・多品目の食品残渣からつくる飼料開発事業～食関連のプロジェクトを立ち上げると、その裏で食品残渣も増えることが予想される。例えば、コンポストで堆肥化したり、家畜の飼料に生まれ変わらせることで新たな地域循環が生まれる。（分別13品目）	産業振興課	<p>実施</p> <p>フードフォレスト旭川構想では、「Designed in Asahikawa」として、当地に集積する素材を加工、プロデュースをすることで、素材の付加価値の向上や、食べ方、加工食品・土着のレシピメニュー、イベントなど、新たな食の体験を創出する取組を進めています。今後、フードフォレスト旭川構想において包括的に検討を行ってまいります。</p>

取組の方向性【3-2-9】仮設ハウスを活用した場づくり事業

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 仮設ハウスを活用した場づくり事業～仮設ハウスを駅前広場や買物公園、北彩都ガーデンなどに設置し、農家さんや食に関わる市民がポップアップストアとして活用できる環境を整備する。	産業振興課	<p>実施</p> <p>フードフォレスト旭川構想では、「Designed in Asahikawa」として、当地に集積する素材を加工、プロデュースをすることで、素材の付加価値の向上や、食べ方、加工食品・土着のレシピメニュー、イベントなど、新たな食の体験を創出する取組を進めています。今後、フードフォレスト旭川構想において包括的に検討を行ってまいります。</p> <p>旭川地場産業振興センターなどに委託し、フードフォレスト旭川構想の実現に向けた事業を行っています。あさひかわデザインウィークにおいて「朝のあさひかわ」を体験できるイベント「あさいち」を開催し、地域の飲食店等に出展いただきました。</p>
	地域振興課	<p>実施</p> <p>買物公園の道路空間の利活用について社会実験を行い、ニーズなどを確認し、利活用しやすいルールなどの検討・検証を行っています。</p>

意見概要 3-3 私たちの「まち」を「食」と「人」で賑わう「愛される場所」へと「デザイン」していこう。／1項目

取組の方向性【3-3-1】（まとめ）

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 買物公園を「食」と「人」で賑わう「愛される場所」へと「デザイン」する。	産業振興課	<p>実施</p> <p>フードフォレスト旭川構想では、「Designed in Asahikawa」として、当地に集積する素材を加工、プロデュースをすることで、素材の付加価値の向上や、食べ方、加工食品・土着のレシピメニュー、イベントなど、新たな食の体験を創出する取組を進めています。今後、フードフォレスト旭川構想において包括的に検討を行ってまいります。</p>
	経済交流課	<p>実施</p> <p>令和5年に開始したバルイベントの定着及び継続には、財源の確保などが必要であると考えており、今後も旭川平和通買物公園企画委員会が実施するバルイベントに協力してまいります。</p>
	地域振興課	<p>実施</p> <p>令和6年度は、未来ビジョンの実現に向けた社会実験として、パフォーマンスなど多様な目的で買物公園を利活用できる「バスキング」を実施し、使用場所の申請手続をワンストップで受付しました。</p> <p>令和7年度も社会実験として「バスキング」を集中募集する「旭川夜市」などを開催し、買物公園エリアの賑わい創出に向けて検討・検証を行いました。</p> <p>○令和7年度社会実験 「バスキング」出展数（41日間） ・総出展回数：206件</p>

4 文化分野

〈令和5年度〉

テーマ／市民の文化芸術活動の促進に向けて

■ 会議の開催状況

- 5月23日／キックオフミーティング
(全体会議)
- 6月21日／ワークショップ
- 7月28日／ワークショップ
- 8月31日／ワークショップ
- 10月4日／ワークショップ
- 10月24日／報告会(全体会議)

【参加者】

氏名	所属等
阿部 路子	よつば舎
小沢 和雄	旭川写真連盟
佐藤 淳	旭川明成高校吹奏楽部
佐藤 真由美	HAPPY DANCE STUDIO
柴田 望	詩誌フラジャイル主宰
竹中 英泰	日本棋院旭川支部
田中 楓	公募参加者
野口 博人	公募参加者
東方 鳳山	旭川書道連盟
山田 雅紘	箏曲

○ 会議で示された個別意見数／6項目

■ 個別意見一覧

意見概要 4-1 市民の文化芸術活動促進のために必要なこと／5項目

取組の方向性【4-1-1】情報発信の強化

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 学校への出張イベント開催	文化振興課	令和9年度に実施予定の芸術マルシェに付随する取組として実施の可否等を検討してまいります。
2 ギャラリーやイベントの全体像が分かるアートマップの作成	文化振興課	令和9年度に実施予定の芸術マルシェに付随する取組として実施の可否等を検討してまいります。

取組の方向性【4-1-2】活動の場の充実

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 新規団体・小さな団体でも利用しやすい、発表施設の新設	文化振興課	発表施設について、文化系の市有施設等の移転・改修等が生じた際の参考意見といたします。

取組の方向性【4-1-3】魅力を伝える工夫

取組の方向性【4-1-4】文化芸術のコラボ促進

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 未来会議のような他ジャンルの文化芸術活動団体が集まり情報やアイデアを交換し合う場の創設	文化振興課	令和9年度に実施予定の芸術マルシェに向けて、複数の文化芸術団体が集まり事業内容等を検討する機会を向けてまいります。
2 参加している文化活動のジャンル毎のバッジの配付	文化振興課	令和9年度に実施予定の芸術マルシェに付随する取組として実施の可否等を検討してまいります。

意見概要 4-2 旭川未来会議（文化分野）で実行する具体的取組／1項目

取組の方向性【4-2-1】「市民芸術マルシェ（仮）」の開催

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	市民芸術マルシェ（仮称）の開催	文化振興課	<p>実施</p> <p>令和9年度に芸術マルシェを本格実施するため、令和8年度に様々な文化芸術団体へのヒアリング調査等を実施するとともに、中心市街地において試行イベントを開催します。</p>

5 子育て分野

〈令和5年度〉

テーマ／自分らしく子育てできるように、みんなのできることに

■ 会議の開催状況

- 5月23日／キックオフミーティング
(全体会議)
- 6月23日／ワークショップ
- 7月19日／ワークショップ
- 9月25日／ワークショップ
- 10月11日／ワークショップ
- 10月24日／報告会(全体会議)

【参加者】

氏名	所属等
喜多 柚月	株式会社カワムラ
菅原 千聖	公募参加者
田中 慶人	公募参加者
早川 由理	旭川隣保会第三こども園
松澤 美沙	旭川抱っことおんぶの相談室
丸山 恵理	なないろのスマイル
森本 優菜	旭川医科大学医学部看護学科
山田 覚	みどり幼稚園PTA会長
吉田 育子	子育てハッピーナビ

○ 会議で示された個別意見数／9項目

■ 個別意見一覧

意見概要 5-1 伝える／2項目

取組の方向性【5-1-1】旭川での子育てを伝える新たな情報発信のアプローチ

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 子育て前の世代も対象に見据えながら、実際の子育てに必要なお金の面なども含めて、「旭川での子育て」を俯瞰的かつ網羅的に伝える新たな情報発信のアプローチ	子育て支援課	実施 子ども・若者、子育て世帯に対し、必要な情報を分かりやすく簡潔に伝えるため、令和7年8月に子育て支援部インスタグラム「あさきっず」を開設し、積極的な情報発信に努めています。

取組の方向性【5-1-2】“あさひかわこどもーる”の認知度・利便性アップ

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 “あさひかわこどもーる”の認知度・利便性アップ	子育て支援課	実施 「イベント」カテゴリや会員登録機能の充実、「つながる」カテゴリ、プッシュ通知機能の追加など、“あさひかわこどもーる”を改修しました。

その他の意見 / 7項目		
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	パパが気軽に参加できるイベントや企業・大学等での男性向けの子育て講座などを開催する。	<p>実施</p> <p>多様な支援が可能となるようwaka・baでのイベント等を業務委託しており、令和6年度のおよこサポートウィークエンドには1,416組が来場しました。</p>
2	子育て用品のリサイクル（リユース）を通じた子育て支援（譲渡者からのメッセージ添付などにより、まち全体で子育てを支える・関わる雰囲気づくり）	民間リユース事業者又は他部局の既存事業との連携について、実施の可否や実施手法等について検討してまいります。
3	公立大学課	<p>実施</p> <p>旭川市立大学では、幼稚園・小学校での料理教室やこども食堂、大学学校祭の子ども向け体験イベントや動物園・美術館での工作体験教室、公民館での子育てサロン、幼稚園・保育園などでのオペレッタ公演や幼稚園での絵本の読み聞かせなど、子どもの体験機会創出に向けた取組を実施しています。</p>
	地域活動 推進課	<p>実施</p> <p>各地域のまちづくり推進協議会の意見に基づく取組として、多くの地域において、子どもの居場所づくりや子どもを対象とした多世代交流などが行われています。</p>
4	地域活動 推進課	<p>緑が丘地域活動センターでは、第2・第4日曜日の午前中にキッズコーナーで乳幼児から小学生を対象に絵本の読み聞かせ等のおはなし会を実施しています。また、子どもが気軽に立ち寄ることのできる交流の場として、フリースペースを無料開放し、充実した出会いの場や子どもの居場所づくりを推進しています。</p> <p>令和6年度はおはなし会を22回実施し、合計214人が参加し、フリースペースの無料開放には6,685人の利用がありました。</p>
	公民館事業課	公民館のロビー等を交流の場として開放しているほか、一部の館では定期的に児童・生徒を対象とした遊びの場や自習室として貸室の開放を行っています。地域住民や団体が子どもの居場所づくりを実施する場合には、共催するとともに、場所の提供などの支援を行っています。

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
5	広報誌表紙に“あさひかわこどもーる”のロゴやQRコードを掲載するなど、自然と目につく情報発信・情報提供	子育て支援課	広報誌に定期掲載している“あさひかわこどもーる”のPRについて、掲載面を従来よりも拡大したほか、「くらしのアプリ」との連動やLINEメニューへの追加など「子育て」以外のチャンネルからもアクセスしやすくなる手法についても検討してまいります。
6	子育て支援サービスの確実な利用（産後ケア、産前・産後ヘルパー、ショートステイ、トワイライトステイなど）	おやこ応援課	<div style="background-color: #f8d7da; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">実施</div> 産後ケア事業および産前・産後ヘルパー事業の利用者が増加する中、事業者との連携会議等を通じて実態把握を行い、実施機関の拡充や適切な利用環境の確保に努めています。
7	習いごとの送迎サポート	子育て支援課	行政による習いごとの送迎サポートの必要性について、本市の子育て支援の方向性や既存事業との優先順位も踏まえて、調査・検討してまいります。

テーマ／ゼロカーボンについて

■ 会議の開催状況

- 5月23日／キックオフミーティング
(全体会議)
- 6月8日／ワークショップ
- 7月3日／ワークショップ
- 8月10日／ワークショップ
- 9月7日／ワークショップ
- 10月24日／報告会(全体会議)

【参加者】

氏名	所属等
池田 七夕梨	株式会社ここはれて
庵原 克俊	公募参加者
近藤 貴彦	旭川森林組合
設楽 照久	有限会社煙筒の横山
難波 和枝	公募参加者
橋口 新平	旭川ガス株式会社
花田 徳康	旭川工業高等専門学校
濱本 祐愛乃	上川総合振興局保健環境部環境生活課
原口 真梨子	北海道電力ネットワーク株式会社道北統括支店
吉田 小夏	旭川グリーンアンバサダー

○ 会議で示された個別意見数／11項目

■ 個別意見一覧

意見概要 6-1 旭川の再エネ資源『森林』／2項目

取組の方向性【6-1-1】エネルギーの地産地消の取り組みとして木質バイオマスの活用拡大

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 エネルギーの地産地消の取り組みとして木質バイオマスの可能性と活用拡大に向けた取組	環境総務課	木質バイオマスの可能性や活用に向けた取組については、今後も継続して、様々な機会を生かし実施の可能性について検討してまいります。
2 旭川市木質バイオマスストーブ導入促進事業補助金の増額とPR強化	環境総務課	実施 令和6年度、令和7年度に木質バイオマスストーブ導入補助金の予算額を10,000千円に増額しており、今後も普及促進に向けて取り組んでまいります。

意見概要 6-2 市民に親しみやすい森林へ／2項目

取組の方向性【6-2-1】適切な森林管理

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	市民を巻き込んだ森林の適正管理や植樹活動	環境総務課	<p>実施</p> <p>北彩都ガーデンにおいて植樹活動を実施しているほか、関係部局においても植樹体験等を実施しており、今後も取り組みを続けてまいります。</p>
		農林整備課	<p>実施</p> <p>例年、市民を対象に森林教室を開催しており、とみはら自然の森等で植樹体験を実施しているほか、小学校の授業と連携して、自然に親しんでもらう小学校森林体験授業を行っています。</p> <p>また、北海道立北の森づくり専門学院が行う植樹等の地域実習や、環境貢献・企業価値向上を目的に森林活動を行いたい企業と連携する「ほっかいどう企業の森林づくり」という取組のフィールドとして、市有林の一部を提供しています。</p>

取組の方向性【6-2-2】あさひかわ市民の森の設立

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	あさひかわ市民の森の設立	環境総務課	とみはら自然の森や21世紀の森などの既存施設をあさひかわ市民の森とすることで、市民の自然・環境に対する意識の醸成を図るとともに、脱炭素社会に向けた啓発の場としての更なる活用等にも向けて、関係部局等とともに検討してまいります。

意見概要 6-3 啓発活動／3項目

取組の方向性【6-3-1】市民の森でエコ啓発イベントやフェスなどの各種イベント企画

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	市民の森でのイベント企画	環境総務課	とみはら自然の森や旭川市21世紀の森などをあさひかわ市民の森として既に活用している中で、既存の森林保全活動に資するイベントなどについて、脱炭素社会に向けた企画内容の充実などを、関係部局等とともに検討してまいります。

取組の方向性【6-3-2】その他啓発活動		
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	デコ活イベントなどの企画立案 環境総務課	現在実施している各種環境関連のイベントにおいて、「デコ活」や「脱炭素」に関する周知を行っており、今後も継続してまいります。
2	C O 2 排出量の見える化パネルの設置 環境総務課	<p>実施</p> <p>令和6年度に見える化パネル（事前にアプリで計測した二酸化炭素排出量をパネルに貼付け可視化）を作成し、市のイベントで設置しており、今後も各種イベント等の際にパネルの設置を検討してまいります。</p> <p>○パネル展実施状況</p> <p>環境フェスタ（イオン西店 R7.6月_2日間） ガス展（地場産業振興センター R7.7月_2日間）</p> <p>※その他、脱炭素に係るパネルを展示。</p>
その他の意見／4項目		
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	雪氷熱の利活用 環境総務課	雪氷熱の利活用については、他市等とも活用状況について情報共有を行いながら、本市での活用の可能性について、検討を継続してまいります。
2	太陽光発電・蓄電池システムの共同購入 環境総務課	<p>実施</p> <p>令和6年6月までに、太陽光発電・蓄電池システム共同購入事業の施工事業者を募集しておりましたが、参加はありませんでした。今後、地元フリーペーパーへの広告掲載等を継続して行いながら、共同購入実施者の募集を続けてまいります。</p>
3	家庭用省エネ設備の普及促進 環境総務課	<p>実施</p> <p>家庭用省エネ設備の普及促進について継続的に取り組んでまいりました。今後、より効果的な手法などについても検討してまいります。</p>
4	公用車を活用したEVカーシェアリング事業の導入 管財課	<p>実施</p> <p>令和6年度から、EV車やカーシェアリングを導入しており、今後も継続的に活用してまいります。</p> <p>○EV購入 2台をR6.10月に購入し運用中。</p> <p>○カーシェアリング R6.7月から導入。</p>

